

事業計画書

事業名	地域横断型まちづくりバーベキュー事業
団体名	竹ヶ花昭成会

事業概要
<p>今般、町内で独立した活動を続けて来た我が竹ヶ花昭成会は、地縁団体の竹ヶ花第一町会と連携した参加者限定型バーベキュー事業から脱皮し、近隣する町内会に参加を呼び掛けることで、住民交流のエリア拡大・親交から、防災を意識した子供・成年参加中心のイベントを加味した「地域横断型まちづくりバーベキュー事業」を開催する。</p>

<p>取り組もうとする松戸市のテーマ（課題）</p>	<p>近年、竹ヶ花地域においては集合住宅増加、並びに新規転居者による人口増加で、従来からの居住者の交流が希薄となり、次の様な課題解決に取り組む様子を呈している。</p> <p>①「千葉都民」の受皿的役割の町から、生活都市「松戸・竹ヶ花」へ移行。 ②地縁社会の希薄化・多様化・複雑化に対応したまちづくり。 ③行政や市民活動団体の連携で、協働のまちづくり。 ④地域で防災意識を共有し、何時か必ず来る危機に備える ⑤近隣居住者同士の目線で、町内会活動枠を超えた交流の場の実現</p> <p>従来型の枠で仕切られたそれぞれの町内会活動では、町と街をつなぐ「つなぎ役」不在のままであり、地域横断型の交流を求めることは至難の業である。特に防災の視点に立った意識向上は、世代、地域を超えて自助、公助、共助の考えの下、一町内会内の住民だけの情報共有に留まらず、近隣町内会住民に広げた情報の共有・発信が有益と考える。</p>
<p>事業の目的</p>	<p>昭成会は、従来の「地縁型町内会枠」から地域横断・近隣町内会参加の</p> <p>①【縦型から横断型の住民参加型事業】に横串的役割を果たす。 一町内会と連携したイベントから、隣接町内会参加型で更なる交流促進</p> <p>②子供を中心とする成年夫婦参加型で、コミュニティ向上。 世代を超えた老若男女、住民の交流の場。</p> <p>③サポセン連携の実践で、事業推進ノウハウ取得と新たな担い手作り。 を目指し、人と人を繋ぐ協同意識向上に向けた、接着材的役割を果たす「場」を提供したい。</p>
<p>事業内容</p>	<p>1 事業内容</p> <p>①「地域横断型まちづくりバーベキュー事業」を開催。</p> <p>②具体的な活動</p> <p>1) バーベキュー準備、実行、後片付け共同作業で交流増加・向上。 2) 若手親子中心の花火遊びを通じた「火の取り扱い・消化体験」で防災意識向上。 3) 町会所有の防災道具の試し使用訓練と防災リスト・保管場所案内書のクリアファイル同封化で情報提供、持参土産を図る。 4) 幼児向けイベント開催で新成年夫婦呼び込み</p>

	<p>(「操り人形, ジャグリング」パフォーマンス) 出演: 大道芸人「ドレミファそんりゅう」に依頼予定 5) 現行キーマンから次世代成年へ事業計画、実行ノウハウ継承</p> <p>2 スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>具体的な取り組み</th> <th>実施体制、対象、場所など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>①バーベキュー開催可否討議、 ②責任者、担当者決定。</td> <td>竹ヶ花昭成会会員 場所: 竹ヶ花自治会館</td> </tr> <tr> <td>5月 ~6月</td> <td>①バーベキュー予算化、計画立案 ②隣接町会、協同開催参加申入</td> <td>竹ヶ花昭成会会員 場所: 竹ヶ花自治会館</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>バーベキュー大会ポスター作成・ 印刷、掲示</td> <td>竹ヶ花昭成会会員</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>バーベキュー大会開催</td> <td>対象: 近隣町会住民、 竹ヶ花昭成会会員</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>反省会</td> <td>竹ヶ花昭成会会員</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>近隣町会を含む反省会</td> <td>近隣町会代表 竹ヶ花昭成会会員</td> </tr> </tbody> </table>		実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4月	①バーベキュー開催可否討議、 ②責任者、担当者決定。	竹ヶ花昭成会会員 場所: 竹ヶ花自治会館	5月 ~6月	①バーベキュー予算化、計画立案 ②隣接町会、協同開催参加申入	竹ヶ花昭成会会員 場所: 竹ヶ花自治会館	7月	バーベキュー大会ポスター作成・ 印刷、掲示	竹ヶ花昭成会会員	8月	バーベキュー大会開催	対象: 近隣町会住民、 竹ヶ花昭成会会員	9月	反省会	竹ヶ花昭成会会員	10月	近隣町会を含む反省会	近隣町会代表 竹ヶ花昭成会会員
実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																					
4月	①バーベキュー開催可否討議、 ②責任者、担当者決定。	竹ヶ花昭成会会員 場所: 竹ヶ花自治会館																					
5月 ~6月	①バーベキュー予算化、計画立案 ②隣接町会、協同開催参加申入	竹ヶ花昭成会会員 場所: 竹ヶ花自治会館																					
7月	バーベキュー大会ポスター作成・ 印刷、掲示	竹ヶ花昭成会会員																					
8月	バーベキュー大会開催	対象: 近隣町会住民、 竹ヶ花昭成会会員																					
9月	反省会	竹ヶ花昭成会会員																					
10月	近隣町会を含む反省会	近隣町会代表 竹ヶ花昭成会会員																					
既存の事業からステップアップする部分 (ステップアップ助成のみ)																							
事業の目標	2021年度は従来参加者に加え、協同意識の隣接町会の事業参加で、実績を構築「従来参加70名+隣接町会参加30名」を目標とする。																						
今後の展望	<p>①2022年は協同意識の参加町会を3町会迄増やし、130名参加を目指す。 従来の活動中心者から次の担い手へシフトも実践する。 「従来参加70名+隣接参加3町会50名」</p> <p>②昭成会会員の「まつど地域活躍塾」受講で、会員のスキルアップ</p> <p>③スタート助成から、隣接町会拡大・参加者増実践で、次のステップアップ助成へ発展化。更に行政連携の「協働事業提案」に向けて実績を重ね、推進者・連携者・参加者増で「松戸駅東口地区における未来の【夏の継続イベント化】」を目指す。</p>																						

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

区分	科目	予算額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 80,000	団体会計より拠出
	自己資金の合計額 (A)	¥ 80,000	
市	市民活動助成金 (B)	¥ 99,000	
合計額 (C) = (A+B)		¥ 179,000	

【支出】

区分	科目	予算額	積算内訳	
助成金の交付対象経費	報償費	¥ 35,000	子供向けイベント出演謝礼¥35,000。操り人形、ジャグリング等 (予定：ドレミファそんりゅう)	
	消耗品費	¥ 50,000	食材費 (焼きそば、肉・魚貝類、野菜) @250円×100名 ¥25,000。かき氷@100円×60名 ¥6,000。デザイン印刷・透明ファイル@90円×100枚 ¥9,000。子供向け花火ゲーム@250円×20袋 ¥5,000。グランドシート他、紙食器等消耗品 ¥5,000	
	食糧費	¥ 12,500	飲料@250円×50本 ¥12,500	
	印刷製本費	¥ 7,500	バーベキュー紹介印刷費 30円×250枚	
	保険料	¥ 5,000	行事保険料。「傷害危険担保・保険金」@50円×参加者100名	
対象経費の合計 (D)		¥ 110,000		
(その他経費)	食糧費	¥ 36,000	会員用食材24,000。飲料12,000	
	使用料及び賃借料	¥ 6,000	ガス・什器代金	
	消耗品費	¥ 27,000	在庫用昭成会PR用透明ファイル300枚	
その他経費の合計額 (E)		¥ 69,000		
合計額 (F) = (D+E)		¥ 179,000		

【チェック項目】

- 1 助成金 (B) が対象となる経費 (D) 欄の90%以内、自己資金 (A) 欄が対象経費 (D) 欄の10%以上であること。
- 2 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。